がん研究会　情報公開文書

複数施設研究用

IRB番号「2013--1128」

研究課題名「腫瘍における分子標的の探索と分子病理学的分類の確立」

１．研究の対象

当院で以下の機器、期間において生検または手術を受けられた方の一部
肺　1995年1月-2030年3月
乳腺 2001年7月-2030年3月
子宮・卵巣 1998年10月-2030年3月
大腸 2002年9月-2030年3月
腎臓 1985年5月-2030年3月
造血器 2001年1月-2030年3月
膵臓 2006年1月-2030年3月
頭頸部 1993年1月-2030年3月

２．研究の目的・方法

本研究では、がんの患者さんから診断や治療目的で摘出されたがん組織の残余部分を用いて、DNA, RNA、たんぱく質を対象に、変異の有無や量的異常について調べます。それによって、将来、がんの患者さんにはどのような既存の治療薬が効く可能性があるのかを予測できるようにしたいと考えています。いままで知られていなかった遺伝子異常が新たに発見できれば、がんの原因の解明や、それを攻撃する新しい分子標的薬の開発にも役立ちます。
研究期間　2019年４月～2025年3月

３．研究期間

2014年01月24日　～　2030年03月31日

４．研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：性別、年齢、病変の部位、治療内容、治療に対する反応性と結果、病理検体番号等
試料：生検や手術で摘出した組織のうち診断等に用いた残余部分　等

５．外部への試料・情報の提供

生体試料や情報・データは、分析する前に氏名・住所・生年月日を削除し、代わりに新しく符号をつけ、誰のものかわからないようにした上で取り扱われます。データは当会外部と接続しないコンピュータにパスワードをかけた上で厳重に保管します。

６．研究組織

公益財団法人がん研究会がん研究所分子標的病理プロジェクト　竹内賢吾
国立がん研究センター　研究所　間野博行
京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座　小川誠司
国立がん研究センター　研究所分子腫瘍学分野　片岡圭亮

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了

がん研究会　情報公開文書

複数施設研究用

承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

竹内 賢吾（研究責任者、研究代表者）
公益財団法人がん研究会
がん研究所　病理部・分子標的病理プロジェクト
有明病院　臨床病理センター
135-8550　東京都江東区有明3-8-31　電話 03-3520-0111

研究代表者：

公益財団法人がん研究会がん研究所分子標的病理プロジェクト　竹内賢吾
国立がん研究センター　研究所　間野博行
京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座　小川誠司
国立がん研究センター　研究所分子腫瘍学分野　片岡圭亮